



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

News Release

ニッセイアセットマネジメント株式会社

2017年9月28日

＜購入・換金手数料なし＞ ニッセイ・インデックスバランスファンド(6資産均等型)の設定について

ニッセイアセットマネジメント株式会社(社長：赤林 富二)は、追加型の株式投資信託「＜購入・換金手数料なし＞ニッセイ・インデックスバランスファンド(6資産均等型)」の設定・運用開始を2017年10月13日に予定しています。

当ファンドは、投資対象の異なる6つのマザーファンドを主要投資対象とし、実質的に国内外の株式、債券およびリート(不動産投資信託証券)市場の動きに連動する投資成果を目標に運用を行います。なお、購入時および換金時の手数料は無料となっております。

商 品 名 : <購入・換金手数料なし>
ニッセイ・インデックスバランスファンド(6資産均等型)
商 品 分 類 : 追加型投信/内外/資産複合/インデックス型
設 定 日 : 2017年10月13日(金)
取扱販売会社 : 株式会社SBI証券、楽天証券株式会社
※株式会社SBI証券、楽天証券株式会社ともに2017年10月中にお取扱い開始予定

当ファンドの特色

① 国内外の株式・債券・リート(不動産投資信託証券)に分散投資を行います。

- 各投資対象資産の指数の動きに連動する投資成果をめざす6つのマザーファンドを主要投資対象とします。
- 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジ※を行いません。
※為替ヘッジとは、為替変動による資産価値の変動を回避する取引のことをいいます。

② 6つの資産への投資割合は均等を基本とします。

- 各投資対象資産の指数を6分の1ずつ組合せた合成ベンチマーク※の動きに連動する投資成果をめざします。
※TOPIX(東証株価指数)(配当込み)、NOMURA - BPI総合、東証REIT指数(配当込み)、MSCI コクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)、シティ世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)、S&P 先進国REITインデックス(除く日本、配当込み、円換算ベース)を6分の1ずつ組合せ、委託会社が独自に指数化したもの(以下「ベンチマーク」ということがあります)。

③ 購入時および換金時の手数料は無料です。

- 購入時の購入時手数料および換金時の換金時手数料、信託財産留保額はありませぬ。
・保有期間中に運用管理費用(信託報酬)等をファンドからご負担いただけます。

■商品概要

購入単位	販売会社が定める単位とします。											
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。 ●収益分配金を再投資する場合は、各計算期間終了日の基準価額とします。											
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。											
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。											
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。											
申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドンの銀行のいずれかの休業日と同日の場合は、購入・換金の申込みの受付を行いません。											
信託期間	無期限(設定日:2017年10月13日)											
繰上償還	委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。											
決算日	11月20日(該当日が休業日の場合は翌営業日) ●初回決算日は、2018年11月20日とします。											
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社											
投資者が直接的に負担する費用												
購入時	購入時手数料	ありません。										
換金時	換金時手数料	ありません。										
換金時	信託財産留保額	ありません。										
投資者が信託財産で間接的に負担する費用												
毎日	運用管理費用 (信託報酬)	<p>ファンドの純資産総額に年率0.23652%(税抜0.219%)以内の率(以下「信託報酬率」といいます)をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。なお、2017年10月13日(ファンド設定日)現在の信託報酬率は年率0.23652%(税抜0.219%)であり、その配分は次の通りとします。</p> <p>●ファンドが実質的な投資対象とする上場不動産投資信託証券(リート)は、市場の需給により価格形成されるため、上場不動産投資信託証券の費用は表示しておりません。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>支払先</th> <th>年率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">信託報酬率 (年率・税抜) の配分</td> <td>委託会社</td> <td>0.099%</td> </tr> <tr> <td>販売会社</td> <td>0.100%</td> </tr> <tr> <td>受託会社</td> <td>0.020%</td> </tr> </tbody> </table>		支払先	年率	信託報酬率 (年率・税抜) の配分	委託会社	0.099%	販売会社	0.100%	受託会社	0.020%
		支払先	年率									
信託報酬率 (年率・税抜) の配分	委託会社	0.099%										
	販売会社	0.100%										
	受託会社	0.020%										
監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.0108%(税抜0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。											
随時	その他の費用・手数料	組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。										

※ 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

■投資リスク

ファンド(マザーファンドを含みます)は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。また、ベンチマークの動きに連動することを目標に運用しますので、ベンチマークの動きにより基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。

ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

ファンドの基準価額の変動要因としては、「株式投資リスク」「債券投資リスク」「不動産投資信託(リート)投資リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

■ご留意いただきたい事項

- 当プレスリリースは投資の判断を行って頂くものではございません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のもとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。